

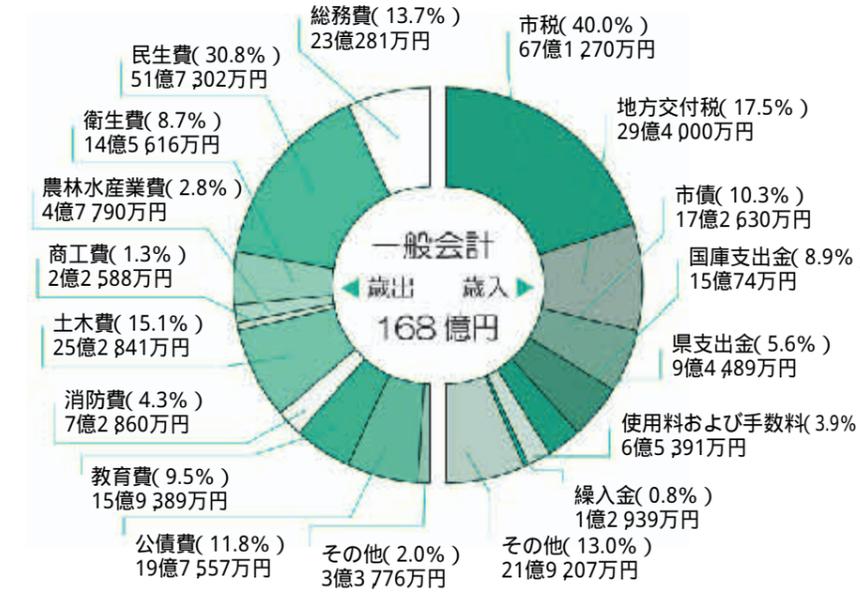
平成22年度の予算とまちづくり

予算総額は318億6,640万円

平成22年度予算が市議会に提案され、原案どおり可決、成立しました。今年度の予算は、社会情勢の変化に柔軟に対応しながら、これまでのまちづくりを停滞させることなく次代につなぎ、将来を展望した施策を展開するため、地域活力や福祉・医療、人材の育成に力を注いだ「明日の加東につなぐ堅実型予算」としています。

この予算に基づき、3つの重要課題と6つの推進プランで、「夢がきらめく 元気なまち」づくりを進めます。

【一般会計予算の内訳】



重要課題
行財政改革の推進

合併時から実施している第1次「集中改革プラン」は、平成21年度に最終年度をむかえ、これまでの総まとめとして、4年間でおよそ21億円の財政効果がありました。その結果、基金の総額は平成21年度決算見込みとして24億円の増額、起債残高については84億円の減額となりました。この成果を踏まえ、新年度では次期改革プランの策定に取り組み、さらなる効果的・効果的な行政運営に努めていきます。

また、昨年には「庁舎統合整備等検討委員会」から、「市民サービスの向上や経費削減、行政の効率化という観点から現行の分庁舎体制を見直し、市役所機能を統合すべき」という庁舎のあり方に関する提言を受けました。市ではこれまでの経過を踏まえ、庁舎統合に向けた諸課題について、議会と調整を図りつつ、さらに調査・研究を進めていきます。

重要課題
安全、安心のまちづくり

誰もが安全で、安心して暮らせるまちづくりを推進するため、街灯や防犯灯の設置、情報網を活用した犯罪・防犯に関する情報発信体制の充実、防犯パトロールなど地域住民による防犯活動などを一層推進していきます。また、消防・救急車両の更新、地域ぐるみの防災訓練により、総合的な防災力の強化を図るとともに、消防行政の広域化の具体的な検討を進めます。市民病院については、老朽化している医療施設・設備の計画的なリニューアルや、病院情報システムの構築を進めながら、市民のみならず高齢者が進行する中で、安心して子育てができ、一人ひとりが健康で生きがいのもてる地域環境づくりに努め、子どもたちの健全育成や子育て支援を推進します。また、生活習慣病の予防対策を中心とした健康維持・増進への取り組みを着実に進めていきます。

このほか、平成21年度から策定を進めている「環境基本計画」を取りまとめ、市民・事業者・行政が協働して地球環境保全に貢献するまちづくりを進めていきます。

重要課題
産業基盤の充実

自然、歴史、芸術文化などあらゆる分野での地域資源を最大限活用して、地域産業、観光産業の振興や地域の活性化を一層図っていきます。特に、酒米「山田錦」、市のマスコットキャラクター「加東伝の助」などを、さらに市内外に広くアピールしていきます。

恵まれた広域交通アクセスという地域特性を生かした工業団地への企業進出は、加東市の地域活力を生み出しています。特に東条インターパークでは、現在15社が操業中で、職住複合型の特色あるニュータウンとして発展を続けています。今後も、地域の活性化と雇用拡大のために、さらなる企業誘致の促進を図ります。

集落地や既成市街地においても、地域特性を生かした個性ある景観形成、災害時の避難路や救援の役割を担う道路ネットワークの構築、ユニバーサル社会への対応やライブラインの充実など生活環境の整備に一層取り組みます。

また、加東市の大きな魅力の一つであるケーブルテレビ事業については、地域密着型の生活情報番組を充実させ、地域コミュニティの醸成や地域文化の振興を一層図るとともに、来年7月24日の地上波デジタル化に向けて、家庭用端末機の交換を順次進め、情報化社会に対応できる施設機能を高めていきます。



区分	項目	平成22年度予算	平成21年度予算	伸び率
一般会計		168億円	167億8,000万円	0.12%
特別会計	国民健康保険	36億2,300万円	36億5,400万円	0.85%
	老人保健	48万円	481万円	90.02%
	後期高齢者医療	3億5,885万円	3億1,914万円	12.44%
	介護保険保険事業	26億1,439万円	24億9,657万円	4.72%
	介護保険サービス事業	4億5,253万円	4億5,323万円	0.15%
計		70億4,925万円	69億2,775万円	1.75%
企業会計	病院事業	28億8,121万円	28億3,973万円	1.46%
	水道事業	18億1,240万円	20億9,926万円	13.66%
	下水道事業	33億2,354万円	36億1,946万円	8.18%
	計		80億1,715万円	85億5,845万円
合計		318億6,640万円	322億6,620万円	1.24%

【会計別予算と前年度との比較】

一般会計は、対前年度比では0.12%の増額となっていますが、国の臨時交付金に対応して平成21年度に前倒して実施する事業等()を含めた実質の予算比は0.6%の増となります。

平成21年度3月補正予算の概要

新年度予算と同じく3月の市議会で可決された平成21年度の補正予算では、新しく創設された地域活性化・きめ細かな臨時交付金を活用し、特に公立保育所施設や市立小・中学校施設の修繕工事などを重点的に行います。鉄棒やブランコなど危険遊具の修繕からトイレ改修工事など、きめ細かに教育施設的环境改善に取り組みます。

これにより、すべての市立小・中学校に防犯カメラの設置が完了するほか、市立教育施設の耐震化100%を達成します。

また、全国瞬時警報システム(J-ALERT)の整備費用、「子ども手当」支給制度の円滑な実施を図るための経費などを追加しています。

魅力を高めるまちづくり 6つの推進プランと主な施策

1 はぐくみ 「教育・文化・スポーツ」の推進プラン

東条西小学校のエレベーター整備
事業費:3,095万円

まちまるごとミュージアムの開催
事業費:78万円

滝野文化会館の改修工事
事業費:8,730万円

郷土の詩人「坂本 遼」没後40年特別展の開催
事業費:20万円 など

2 やすらぎ 「環境・交通安全・防災防犯」の推進プラン

排水ポンプ積載車の導入
事業費:4,610万円

高規格救急車・資機材搬送車の更新
事業費:3,558万円

環境基本計画の策定
事業費:690万円

防犯対策の推進(講習会・防犯灯設置等)
事業費:1,400万円 など

3 やさしさ 「子育て・保健・医療・福祉」の推進プラン

私立保育所の施設整備への助成
事業費:8,298万円

ヒブワクチン接種助成(8ページをご覧ください)
事業費:76万円

やしろこどものいえ増築工事
事業費:5,559万円

市民病院に電子カルテシステムを導入
事業費:1,574万円 など

4 ゆたかさ 「産業基盤・地域活力」の推進プラン

地域人材育成事業(介護施設と連携した資格取得プログラム)
事業費:1,000万円

五峰山光明寺 案内看板の設置
事業費:100万円

企業立地の促進
事業費:2,259万円

地域特産品への支援
事業費:210万円 など

5 うるおい 「都市基盤・情報・道路交通」の推進プラン

国の補助金を活用した市道整備(7路線)
事業費:2億3,765万円

国の補助金を活用した地域施設の整備(道路の照明灯・花壇等、農村広場の休憩施設 ほか)
事業費:2,425万円

南山2号近隣公園の整備
事業費:3,045万円

市営住宅高岡団地の建て替え
事業費:6,269万円 など

6 ささえあい 「人権・コミュニティ・地域経営」の推進プラン

市内4集会所の改修工事
事業費:5,928万円

夏まつり・秋のフェスティバルの開催
事業費:2,100万円

まちづくり活動への補助
事業費:716万円

加東手づくり文庫の作成
事業費:119万円 など